

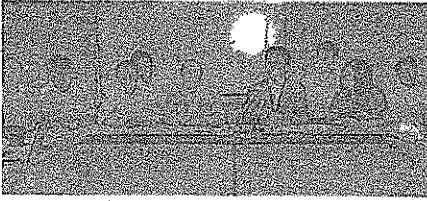
# 大学人も 戦争法案反対 弁護士も

7/10 赤旗

## 島根大教員ら215氏賛同

### アピール発表会見 “若い世代、不安”

戦争法案に反対する 井上寛司の面名賛教員。法案は廃案にすべし。島根大学の教員とOB・授、関耕平法文学部准教授の有志が9日、松江市 教授ら9氏が会見し、記者会見し、「安倍閣連法案のすみやかな廃案を求める島根大学アピール」を公表しました。学内の現役・OB教員215人の賛同を得ており、松江キャンパスでは現役教員の4割に及んでいます。



アピールを発表する呼びかけ人の人たち 9日、島根県庁

朝田良作法務研究所教授は「法案は9条の重要な部分である憲法の前文に明確に反する。この法案を許せば9条の改正に必ずつながっていく」と主張。初見真知子生物資源科が子どもを産むことが不安を感じるようなことには反対すると強調しています。

## 栃木県弁護士会の歴代会長

### 「違憲立法」22氏が声明

栃木県弁護士会は8日、県庁で記者会見し、歴代会長有志22人が、安全保障関連法案（戦争法案）を「違憲立法」として反対する共同声明を、安倍首相と衆参両院議長、県選出国会議員らに送付したと発表しました。

### 京都弁護士会が呼びかけ

### 初の4党共同宣伝

安倍内閣が来週にも案を阻止しようと、京よびかけた初めての共同宣伝採決を迫る戦争法 都弁護士会が各政党に 同宣伝が9日夕、京都

市・四條河原町で行われ、日本共産党、民主党、社民党、新社会党の4党が参加しました。

白浜徹明弁護士会会長、日本共産党の井上哲士参院議員、民主党の泉健太衆院議員、社民党京都府連の中村在男国民運動部長、新社会党の池内光宏元自治市議が訴え。

白浜会長は「戦前の弁護士会は戦争を止める役割を果たせなかった。その反省に立ち、反対を貫いていく」と述べました。

井上議員は、審議するほど法案の論拠が崩れる



京都弁護士会がよびかけた共同宣伝で訴える（左端）白浜（左から目から）泉、井上、中村、池内の各氏。9日、京都市・四條河原町